

# ふつうかえらひ！ エッセイスト 佐野洋子展

特別展



私の仕事は  
うそ話を作る  
ことである。  
\*「私の猫たち許してほしい」

夫婦に科学は不必要である。  
世の中に科学が入り込む隙のないものが  
まだある事は実に頼もしい。  
\*「問題があります」

死ぬとわかるのは、  
自由の獲得  
と同じだと思う。  
\*「役にたたない日々」



ラブレターを書く男は  
一人居ればいいのである。  
\*「かつうがえらい」



©JIROCHO, Inc.

2021年 1/16(土) ~ 3/21(日)

※新型コロナウイルス感染症の状況により、内容に変更が生じる場合があります。  
詳細は当館ホームページ、SNS等でお知らせします。

- \*会場=仙台文学館 [企画展示室]
- \*休館日=月曜日 / 祝日の翌日 (3月21日は開館) / 第4木曜日
- \*開館時間=9:00~17:00 (入館は16:30まで)
- \*観覧料=一般800円 / 高校生460円 / 小・中学生230円 (各種割引あり)

- \*主催=仙台文学館 \*協力=オフィス・ジロチョー
- \*後援=朝日新聞仙台総局 河北新報社 産経新聞社東北総局 毎日新聞仙台支局  
読売新聞東北総局 共同通信社仙台支社 時事通信社仙台支社 NHK 仙台放送局  
tbc東北放送 仙台放送 ミヤギテレビ KHB東日本放送 エフエム仙台

デザイン=天野 誠 (MAGIC BEANS)



(公財) 仙台市民文化事業団  
仙台文学館  
〒981-0902 仙台市青葉区北根2-7-1  
TEL.022-271-3020 | FAX.022-271-3044  
https://www.sendai-lit.jp/

# ふつうかえり

『100万回生きたねこ』で知られる  
絵本作家・佐野洋子は、

すぐれたエッセイストでもありました。

自身の経験や日々の生活を率直に綴った文章は、

佐野独自の世界でありながらも、

読者であるわたしたちに共感と力を与えてくれます。

今回の展示では、

エッセイから抜き出した佐野洋子のことばを軸に、

人物像やエピソード、また絵の仕事などを通して、

その作品と人の魅力をご紹介します。

没後10年を経てもますます小気味よい、

佐野洋子のことばたちを味わいに来てください。



佐野洋子のエッセイ集

**佐野洋子** [さのようこ]  
1938年中国・北京生まれ。武蔵野美術大学デザイン科卒業後、百貨店の宣伝部勤務をへて絵本作家に。1977年に出版した『100万回生きたねこ』は、現在でも世代を超えて読みつがれるロングセラー絵本。一方、雑誌や新聞にエッセイを連載するなど、文章にも才能を発揮した。おもなエッセイ集に、痛快な筆致で日常の出来事を記した『ふつうかえらい』『がんばりません』、自身の老いをユーモラスに綴った『神も仏もありません』『役にたたない日々』、母親との確執をテーマにして話題となった『シスコさん』ほか。2010年、72歳で逝去。

## 100万回生きたねこ



絵本『100万回生きたねこ』  
(初版1977年 / 講談社)



©JIROCHO, Inc.



エッセイの原稿（「死ぬ気まんまん」）

### トークイベント

## 佐野洋子を語る

作家の江國香織さんと、イラストレーターの広瀬弦さん（佐野洋子長男）をお迎えし、当館館長の佐伯一麦がお話をうかがいます。

- 日時=1月30日（土）13:30～15:00  
※入場の際、特別展観覧券の半券が必要です。
- 出演=江國香織氏（作家）、広瀬弦氏（イラストレーター・佐野洋子長男）
- 聞き手=佐伯一麦（作家・当館館長）
- 定員=50名（抽選）
- 申込締切=1月14日（木）必着

### 申込方法

往復はがきに、イベント名・氏名・電話番号を明記して、締切日までに仙台文学館へ。申し込み多数の場合は抽選。はがき1枚につき1名の申し込み。  
※いただいた個人情報は上記イベントのご連絡以外に使用しません。

### バス利用の場合

- 宮城交通バス  
仙台駅西口バスプール2～4番乗り場 仙台北・泉地区方面行（急行・北山トンネル経由を除く）
- 市営バス  
仙台駅西口バスプール4番乗り場 八乙女駅行  
※いずれも「北根二丁目・文学館前」下車

### 地下鉄利用の場合

地下鉄南北線「台原駅」下車、南1番出口より徒歩約25分（台原森林公園内あかまつの道経由）  
※山道です。雨天時・降雪時は道が滑りやすくなりますのでご注意ください。

### 駐車場40台（無料）

台数に限りがございますので、なるべく公共交通機関をご利用ください。



新型コロナウイルス感染症の状況により、内容に変更が生じる場合があります。

### ご来館のみなさまへお願い

- 体調がすぐれない場合はご来館をお控えください。
- 館内ではマスクの着用をお願いします。
- ご入館の際、サーマルカメラでの検温、手洗い、手指の消毒にご協力ください。
- 会場の3密（密閉・密集・密接）を避けるため、入場制限をさせていただく場合があります。

### 今後の展覧会

#### 特別展

【写真展】星野道夫「悠久の時を旅する」  
2021年4月～6月（予定）



（公財）仙台市市民文化事業団  
**仙台文学館**  
〒981-0902 仙台市青葉区北根2-7-1  
TEL.022-271-3020 | FAX.022-271-3044  
https://www.sendai-lit.jp/

この印刷物は「雑がみ」としてリサイクルできます。